

二中学区地域の輪をつくる会

3つの誓い

- ・ふれあいの輪を広げましょう。
- ・あいさつをかわしましょう。
- ・明るい家庭生活を築きましょう。

vol.78 ふくわ

●発行 二中学区地域の輪をつくる会 ●編集 広報委員会 ●事務局 市毛コミュニティセンター内・ひたちなか市市毛 980・TEL.029(272)3766 ●印刷 (株)プリントエイジ



祝敬老

各自治会主催

歌や踊りで 長寿を祝う





勝田本町自治会 8・1(土)
子ども山車と大行列



武田自治会 8・1(土)
“若い力で”



堀口自治会 8・1(土)・2(日)
「みこし」おつかれ様



枝川自治会 8・9(日)
楽しい神輿まつりでした!



津田五自治会 8・2(日)
昼は元気に子ども太鼓



船村徹記念館と霧降高原
文化部会
文化部研修会が7月12日(日)25名が参加し、日光市出身の作曲家船村徹記念館に行ってきました。今年の4月にオーブンした記念館の夢劇場では船村徹氏の生い立ちや活躍が最新の3D映像で紹介されていました。
また、霧降高原のニッコウキスゲはピークを過ぎてしまいました。が、会員同士の交流を深めた楽しい研修会でした。

実践部会活動報告

実践部会活動報告

赤十字幼児安全法講習会

安全福祉部会

夏休みも残り少ない8月29日(土)市毛コミセンに於いて、日本赤十字茨城支部から指導員の派遣を頂き「幼児安全法」の講習会を行いました。
一歳から学齢前に起きやすい事故の予防と救命措置、応急手当の方法や病気への対応等パネルにて講習を聴き、その後実技に入り、参加者同士でパストやハンカチを利用して、突然のケガに素早く対応し、大事に至る前の応急手当の大切さを感じた実のある講習会でした。



ハンカチでの応急手当

体験学習②

青少年部会

『お月見だんごをつくってみよう会』を9月27日(日)市毛コミュニティセンターを会場に開催しました。
子どもたちは、むかし遊びやバルーンアートのうさぎづくりに楽しみ、だんごを自分で一生懸命つくりました。
80名全員でお月見の話を聞きながら、きな粉やあんこでだんごを食べて、楽しい時間を過ごしました。皆さんも、お家でお月見しましたか?



お月見だんごづくり

『第21回秋季大運動会』

体育部会

10月11日(日)開催予定の第21回市民地区秋季大運動会は、前日の会場設営を部会理事および各自治会より選出された実行委員により準備を行い、翌日の大会へと万全で望みましたが、しかし天気は無情にも悪天で結果は、自治会の賛否で大会中止にしました。購入した賞品は抽選により各自治会に配分し今大会を終了しました。



関係者による協議

環境学習施設研修

環境部会

9月29日(火)に、廃棄物最終処分場である「エコフロンティアあかさま」を、環境部会員13名が見学しました。
平成17年に開業以来、現在の埋立対象廃棄物は4割ほどです。残り10年から15年で埋ってしまうとのこと。今後の処分場は未定だそうです。
溶融処理施設では、廃棄物は4つの種類に分けて、処理されています。



エコ笠間の模型

先進地児童館視察研修

子どもふれあい館

10月6日(火)に、ひたちなか子どもふれあい館関係者22名で、東海村社協の総合福祉センター「絆」内の東海村児童センターおよび那珂湊児童館の視察研修を行いました。
それぞれの事業内容、運営状況などについて講義を拝聴後施設内を見学し、今後のひたちなか子どもふれあい館のあり方について見直しの部分があるのではないかと痛感した次第です。

お月見会を開催

ワイワイふれあい館

9月27日(日)午後5時30分より館庭において、市長他多数のご来賓をお招きし、地域の方々、館運営関係者など約160名のご参加をいただき、お月見会が開催されました。
直前まで不安定な天候で開催が危ぶまれましたが、夕方には回復し、すばらしい中秋の名月を眺めながら、秋の味覚と利用団体に由る芸能発表会を堪能。参加者同士の交流が図られました。



お月見おどりの様子

地域ネットワークニュース

社協支部・ネット協力員
研修会を開催

枝川自治会

7月11日(土)転作センターにおいて小地域ネットワーク協力員と役員など70名が参加して研修会を開催しました。今回は「楽しく日々を暮らしましょう」と題して、社団法人落語・第三代名人「二松亭ちゃん平」さんによる「納涼落語」を拝聴しました。福祉活動で必要なことは、毎日、皆さんとの懇親などが有効であることと認識でき、楽しい研修会となりました。



納涼落語で楽しい研修会に！

小地域ネットワーク協力員研修会

津田東自治会

7月9日(木)関係者28名が参加、市社協の高野氏による社協の役割(支援)などについて途中で研修を受けました。その後、雨の中栃木県の足利学校を訪問、足利学校は日本最古の総合大学として知られ全国各地から儒学・易学・医学などを学ぶため、3千人もの生徒が集まり「自学自習」の精神を学んだとのこと。学問の原点に触れたような気分。有意義な一日でした。



足利学校にて

市毛北自主防災訓練

市毛北自治会

8月29日(土)ひたちなか市総合防災訓練に連動し、防災訓練を実施しました。訓練は、勝田第二中学校体育館前に災害対策本部を設置して145名が参加し、情報伝達訓練、応急給水訓練など、また、市の職員の方や日本赤十字社の医療チームとの共同訓練など、多彩な訓練を実施しました。さらに、消防第五分団の協力も得て、本番を想定した有意義な訓練でありました。



災害対策本部前

竹トンボ飛ばし早戸城まつり

津田第一自治会

7月19日(土)市毛小学校の早戸城まつりに、竹トンボ作りで参加しました。「竹トンボ」は毎回好評のため、事前準備として約200個の竹片プロペラを作成。当日興味をもった大勢の子どもたちと一緒に竹トンボに仕上げ、飛ばし方を指導。子どもたちは飛んで空に舞い上がる「竹トンボ」を見て大変喜んでいました。地域の子どもの楽しみの交流を図ることができた楽しい一日でした。



真剣な眼差し！

女性部親睦研修会

勝田本町自治会

7月28日(火)女性部32名で那珂市の「サンファームなるみ」を視察し、障がい者の就労について理解を深めました。その後、北茨城市に移動。青空と海に映える雄大な景色の下、漁業資料館・六角堂・映画「天心」の撮影地を巡り、力強い震災復興に胸があつくなりました。昼食は市場食で海の幸に舌鼓。車中では日頃の話に花が咲き、楽しく有意義な親睦研修会となりました。



北茨城市歴史民族資料館

全国老人クラブ奉仕の日

堀口自治会

9月20日は全国一斉に老人クラブの皆さんが地域の奉仕活動に取り組む「全国老人クラブ奉仕の日」です。堀口長寿会では9月19日(土)に堀口会館周辺の除草清掃作業を実施しました。前日まで雨の天候がつづき作業日は、秋とは言え、まだまだ暑さの残る一日でした。これからも地域の先導役として、よろしくお願ひします。



きれいになりました。みんなの力で！

研修会を実施

津田第三自治会

6月22日(月)小地域ネットワーク関係者31名が参加し、水戸市の「水高スクエア」を視察しました。

「水高スクエア」は、東京ドーム1個分の敷地に、病院をはじめ13施設が立ち並び全国でも稀な「医療+福祉+健康」の複合エリアです。

今回は、特別養護老人ホーム・養護施設「もくせい」と介護老人保健施設「はなみずき」の2施設を視察。

ユニットケアを導入し少数により家庭に近い環境で日



水高スクエアにて

常生活を送っている様子を見学しました。

世代交流さつまいも掘りの集いを開催

津田第二自治会

10月3日(土)秋晴れの中、世代交流さつまいも掘りの集いを開催しました。

当日は、津田コミュニティセンターに120名を超える参加者が集まり、自治会長の挨拶のあと、畑に移動してさつまいも掘りを行いました。

子どもたちも多く参加し、自分の手のひらより大きいさつまいもを掘り起こし、楽しんでいました。掘ったさつまいもは、参加者全員で等分し持ち帰りました。



さつまいも掘り中の参加者の皆さん

花壇の整備

津田西山自治会

西山自治会の地区内には自主管理している花壇が防火水槽脇の空き地にあります。

この花壇は環境部会代表者と自治会役員とが春先から8月までの間に土起こしから植栽を実施し花壇整備を進めています。

写真は7月の雑草除去後です。植栽した花より雑草の成長が早く除去には手間も掛かりますが、地区環境が改善されて地域住人の皆様から大変喜ばれています。



花壇整備 (雑草除去後)

自治会自慢

堀口二番地

堀口自治会

堀口一番地は金砂神社があります。金砂神社の創建は、一四八八年頃とありますが、お宮が建てられたのはもっとも遠い昔のようです。一五七二年に東金砂神社から神様を分祀しました。

二〇一一年の東日本大震災で神殿が倒壊し、二〇一三年には原因不明の火災で全焼してしまいました。

この秋に神社もあらたに再建され完成します。

今まで中断していた、初詣の無料甘酒も始めます。時間が有りましたら、金砂神社にお参りください。



金砂神社・鳥居



再建中の金砂神社

地域散策しポート

青色パトロールの活動状況

津田第三自治会

本年度4月から「青色パトロール」を結成し、地域の防犯パトロールを実施してきました。

パトロールの範囲は、津田第三自治会、東自治会、第一自治会で、空き家の状況確認、下校児童の見守り、高齢者への声掛けなどを実施してきました。

特に空き家の状況確認では、第三自治会内の空き家状況を報告書にまとめ、市役所市民活動課へ報告し対策を要請しました。今後、皆さんが安全、安心で暮らせる地域作りを目指して活動していきます。



パトロール巡回中



高齢者への声掛け

第17回健康づくり歩く会

二中学区保険推進員

健康で楽しく生活することを目指した「歩く会」を9月27日(日)に開催。早朝よりの雨天にも関わらず、各地区より120名の参加者があり開催できました。枝川小体育館で、鴻田先生による健康維持に関する講話と実技。次に、館内でウォーキングと健康に効果のあるストレッチ運動を全員で真剣に楽しく行いました。

枝川地区の歩行はできませんでしたが、健康に良い歩き方や体操などが大切であると実感できた一日でした。



整然とウォーミングアップ!

二中地区秋季大運動会

ご芳志一覧

今回の秋季大運動会は雨で中止になりましたが、左記のとおりご芳志をいただきました。

- (株)菊池商店 様
- 勝田環境(株) 様
- 茨城県信用組合 勝田支店 様
- 常陸農業協同組合 勝田支店 様
- (有)三浦屋 和地 孝之 様
- 本会前事務局長 順不同 様

ご芳志ありがとうございました。

役員視察研修会

9月9日(水)・10日(木)の2日間の日程で研修会を実施。

初日に東京臨海広域防災公園を視察しました。大地震が起こった際、行政などの支援が受けられるまで72時間かかると言われています。その時間を自力で生き延びるためにはどうするか。各自にタブレットが与えられ、クイズに答えながらの体験学習でした。

リアルに作られた被災地の状況を目の当たりにしながらの学習で、改めて地震の怖さと防災意識の大切さを再認識しました。

二日目は、台風の影響で元の那珂川水域が危険水位に達し避難指示が出されたとの連絡で、予定を変更し早めに帰路の途につきました。

この研修により各自治会・部会の繋がりが密になり、今後の地域の輪をつくる会の絆をさらに深めることができました。



東京臨海広域防災公園にて

お知らせコーナー

常陽銀行様より寄贈

常陽銀行は昭和10年に、戸市の常磐銀行と土浦市の五十銀行が合併して誕生し、80周年を迎えました。前身の2つの銀行はいずれも明治11年に創立されています。前身から数えると137年の歴史があります。現在、店舗数も県内外に178店舗を構えています。

今回、創立80周年の記念事業の一つとして自治体を経由し、津田・市毛の両コミュニティセンターへ、テント1張及びパイプ椅子14脚をそれぞれ寄贈していただきました。紙面をもってご報告させていただきます。

子どもを地域で支える会

家庭教育講演会を開催

二中学区子どもを地域で支える会 当会では、健全な子どもの育成を図るための学区内の住民を対象に講演会を、10月17日(土)に開催しました。

昨今はインターネット普及による利便性や、子どもたちも興味関心が高くなっています。反面危険性も指摘されており、これらの問題を少しでも防止できるよう、メディア教育指導員の梨本真美先生に依頼し「子どもとインターネットを考える」と題した講演会を開催しました。



梨本先生による講演

案内板

◆津田コミュニティまつり

主催 津田公民館を明るくする会
期日 12月6日(日)
場所 津田コミセン

◆第32回枝川ふれあいまつり

主催 枝川自治会
期日 12月6日(日)
場所 枝川転作センター

◆子どもふれあい館クリスマス会

主催 子どもふれあい館
期日 12月12日(土)
場所 子どもふれあい館

◆ワイホイまつり

主催 津田ワイワイふれあい館
期日 1月予定
場所 津田ワイワイふれあい館

◆ふくわの集い(音楽芸能発表会)

主催 二中学区地域の輪をつくる会
期日 2月7日(日)
場所 市毛コミセン

◆臨時駐車場について

市毛コミュニティセンターの東側に借りております臨時駐車場が9月末で契約満了となりましたが、当面約14台は駐車可能です。

編集後記

秋季大運動会が雨で中止になりました。この日のために関係各位の事前準備は大変だったと思います。自然にはどうすることもできません。目を外に向けると、自然の災害も場所によっては甚大なものでした。当県において、も常総地区の河川の氾濫は、目を覆うものがありました。さて、当広報紙「ふくわ」も運動会中止により編集に苦心しましたが、何とか皆様にお届けすることができました。ご愛読いただければ幸いです。